



一生残る、 技術力という支援

特定非営利活動法人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



アジアクラフトリンク & フェアトレードショップ Sai

一村一品運動の推進

ミャンマーには、良質な素材とそれを活かした地域産品があります。日本には、優れたものづくりの技術と経験があります。この2つを組み合わせることで世界に通用する名産品を生み出し、持続可能な地域発展をめざす。これが、当会が取り組むミャンマー版の一村一品運動です。

■ 素材 + 技術 = 商品力
■ 人材 + 指導

木工品や手織物などクラフト品の付加価値を高め、人々の生計向上を目指す活動です。



フェアトレードの実践

新潟市でフェアトレードショップを運営し、ミャンマーで商品開発から支援したオリジナルデザインの木工雑貨や手織ショールを展示販売しています。「生産者と消費者をつなぐ」フェアトレードの実践のため、国内の学校・団体・企業と協力し、各地の展示会やイベントでミャンマー製品を紹介しています。

■ フェアトレードショップ Sai

場所：新潟市・北方文化博物館
西門広場（下図、入館料不要）

電話：025-282-7440

営業時間：9:30～16:30

定休日：日曜・お盆・年末年始

オンラインショップ：<https://www.shop-sai.com>



①木工産業育成



主力産地バゴー市に木工技術センターを開設し、地域の生産者を対象に、木材乾燥、品質管理、デザイン開発などの技術指導を実施しています。生産現場に導入しやすく、長く続けられる技術や手法を、現地の人々と模索することを心がけています。歩留まりや作業効率を向上させて収益を高める取り組みや、粉塵対策による労働環境改善の啓発、ビジネス研修を通じて、木工が、現地の人々の力で魅力的な産業として発展していくための支援をしています。

<協力:外務省、アジア生協協力基金、連合愛のキャンパ他>



②織物教育支援

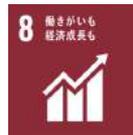


ミャンマーの国立学校・サウンダース織物専門学校と協力し、教師や学生、地域の生産者への技術指導をおこなっています。

世界で活躍する日本人専門家を派遣し、デザインや品質管理の講習をおこない、その内容を教材にして同校の講義で活用しています。<協力:JICA他>



③竹産業育成



豊富な竹資源を生かした地方の仕事づくりや、既存の生産者の加工技術を生かした海外市場開拓の推進拠点として、竹産業研修センターの設立準備を支援しています。

<協力:外務省、JIFPRO他>

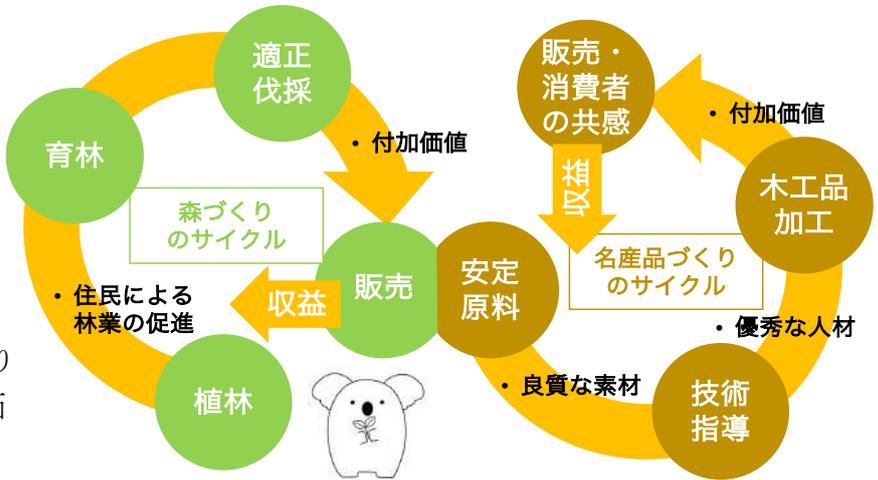


その他、④オーガニックコットン ⑤蓮布 ⑥有機栽培紅茶 の基礎調査や市場開拓を実施中

⑦ミャンマーの森づくり



豊かな森を将来にわたって守りながら利用できるよう、住民や学校、生産者と一緒に植林をしています。早く育つユーカリの植林を推進しながら、世界でも珍しいユーカリ製の木工雑貨の商品開発を支援し、「森づくり」と「名産品づくり」のサイクルをつなぐ取り組みは、第3回新潟SDGsアワードでも評価を受けました。<協力:緑の募金ほか>



- 活動に参加する会員を募集中
年会費 2千円(個人) 1万円(法人)
- ミャンマーの森づくりへご寄付のお願い
3千円/1口(植林3本相当) ~
- 振込先 特定非営利活動法人アジアクラフトリンク
<銀行振込>
ゆうちょ銀行 059支店 (当座) 0062816
<郵便振替>
00580-7-62816
<オンライン・カード決済>
<https://www.acl.or.jp/about/join.html>



皆様のご寄付により、ミャンマーの人々が必要とする支援を迅速かつ充実した内容で届けることが可能となります。

特定非営利活動法人アジアクラフトリンク



〒950-0205
新潟市江南区沢海2-16
北方文化博物館西門広場
HP: <https://acl.or.jp/>
TEL: 025-282-7440
FAX: 025-282-7441
MAIL: info@acl.or.jp
海外拠点: バゴー事務所
ヤンゴン出張所



当会は、ミャンマーの地域産業の振興を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献しています。